

「合格後のキャリアパス事例」

シスアドの扉を開く！京都研修会2007

2007年7月29日

上級システムアドミニストレータ連絡会

正会員 阿部 一晴

(京都光華女子大学人間科学部 准教授)

自己紹介

阿部 一晴

京都光華女子大学 人間科学部人間関係学科
メディア情報専攻 准教授

担当科目:メディア情報演習 メディア情報論 コンピュータ基礎 ネットワーク基礎
eビジネス 心理情報学特論(大学院) 情報機器論(短大)

研究領域:社会情報、情報リテラシー、マルチメディア・ネットワーク教育

情報処理学会・情報通信学会・教育システム情報学会・経営情報学会・日本UNIXユーザ会
プロジェクトマネジメント学会・ビジネスモデル学会 上級シスアド連絡会 会員
経済産業省情報処理技術者 プロジェクトマネージャ・上級システムアドミニストレータ

京都光華女子大学

1940年 光華高等女学校として設立
真宗大谷派（東本願寺）宗門校
「仏教精神に基づく女子教育の場の実現」
が建学の精神

幼稚園・小学校・中学校・高等学校を併設

京都光華女子大学/短期大学部 学部・学科等の構成

大学 文学部

英語英米文学科

日本語日本文学科

文学研究科

(大学院)

大学 人間科学部

臨床心理専攻

心理学専攻

メディア情報専攻

人間健康学科

社会福祉学科

人間関係学研究科

(大学院)

短期大学部

ライフデザイン学科

こども保育学科

「メディア情報」の趣旨と教育目標

◆ 趣旨

- ◆ ITの「人・社会」への関わりとその活用について学ぶ

◆ 教育目標(人材育成目標)

- ◆ 総合的な能力を有する人材(ソリューションワーカ)の育成
- ◆ IT活用能力(技能, 技術)をベースとした, 社会で活躍できる総合的な能力を養成

私の職務経歴



- ◆ **女子大学メディア情報専攻教員(6年間)**

- ◆ メーカー系ソフトウェア会社でSE職(17年間)
 - ◆ 海外向けPC/WSの販促・技術支援
 - ◆ 小型汎用機・オフコン・PC・クラサバ システム開発
 - ◆ COBOL(汎用機・オフコン)/C言語(PC)
 - ◆ 財務管理・給与計算パッケージ、流通業向け個別AP
 - ◆ インターネットビジネスの販促・技術支援

私の情報処理技術者試験取得歴

- ◆昭和62年 1月 第二種
- ◆平成 2年 6月 第一種
- ◆平成7年 1月 アプリケーションエンジニア
- ◆平成9年 7月 プロダクションエンジニア
- ◆平成11年 6月 初級システムアドミニストレータ
- ◆平成12年 2月 上級システムアドミニストレータ
- ◆平成12年 6月 プロジェクトマネージャ

なぜ資格を取るのか

- ◆ 私はけっして「資格マニア」ではありません
- ◆ **自分のスキルとして必要なものを取る**
 - ◆ 目標に向けての途中経過がスキルアップにつながる
 - ◆ アピールすべきところにアピール

二種・一種・特種(アプリケーション) →
システム開発者の王道

上級シスアド → 中堅・中小企業の経営者と経営視点
(技術視点ではなく)で情報システムについて語るため
(CIOというものを意識)

その他(旅行業務取扱主任者・英検準一級など)

意外と居る大学関係JSDG会員

◆教員

関東・関西・九州などに3名

◆職員

関西を中心に2名

把握出来ていないだけで、実際はもっと居るかも

大学というのは結構シスアド的な職場？

大学の仕事で役立っているのか？

◆ 大学教員としての私の仕事とシスアド

◆ 教育

経営と情報、シスアド後進の育成

◆ 研究

人とシステムとの関わりについての研究

◆ 学内行政

情報教育センター所員を兼務

◆ 社会貢献

上級シスアド連絡会「京都きづき塾」を主催

私の考える「シスアド像」

- ◆ 野次馬精神旺盛
- ◆ 部分最適ではなく全体最適を考えられる
- ◆ 問題発見と問題解決に常に敏感
- ◆ いつも一つ上の視点から
- ◆ 他人まかせにはできない
- ◆ 頼まれたら断れない
- ◆ 出しゃばり、自己主張が強い、ちょっと変人・・・

是非JSDG会員になって、「**京都気づき塾**」
にご参加ください。

「きづき」には、「気づき」と「築き」をかけています。
二ヶ月に一回のペースで、京都を中心に、JSDG
会員が集まり、会員相互の情報提供と情報交換を
通じて、気づきと築きのある草の根研修会・勉強会
を続けています。